

平成24年12月28日

岡山県知事 伊原木 隆太 様

後楽園魅力向上委員会

会長 黒瀬 仁志

岡山後楽園の課題解決に向けた方策（中間提言）

後楽園魅力向上委員会では、後楽園の一層の活性化を目指し、現在の後楽園にどのような課題があるのかを抽出、議論し、その結果を「岡山後楽園の課題について」として、本年5月31日に報告しました。

今後、課題解決に向けた方策を来年度提言することとし、検討を行っていたが、本年の後楽園入園者数が減少傾向にあることを受けて、短期的に取り組みが必要な施策について検討し、「中間提言」として取りまとめたので、知事に提言させていただきます。

記

- 1 危機意識をもって戦略的に観光施策に取り組む点については、次の案を提言する。
  - ① 県と岡山市の定期的な連絡会議を設定し、後楽園と岡山城との連携をより一層強化するための方策や、県・市、商工会議所等が連携し、観光プロモーションを検討すること。
  - ② 全国的又は国際的な規模の会議等のレセプション会場として、県・市、商工会議所等が連携してPRする方策を検討すること。
- 2 後楽園は観光客の滞在時間が短く、収益構造が弱い点については、次の案を提言する。
  - ① 既存施設や西外園の有効活用を図り、県内の優れた物産品の情報発信や販売を検討すること。
  - ② 県民が気軽に立ち寄れる施設の整備を検討すること。
  - ③ 滞在時間に応じた見学コースの設定を検討すること。
- 3 後楽園周辺エリアや施設とのコミュニケーションが不足している点については、次の案を提言する。
  - ① 県と岡山市の定期的な連絡会議を設定し、後楽園と岡山城との連携をより一層強化するための方策や、県・市、商工会議所等が連携し、観光プロモーションを検討すること。

- ② 県と岡山市、商工会議所等が連携して、新たな案内看板の設置について検討し、利用者の立場に立った見直しを検討すること。
  - ③ 出石町や周辺エリアとの連携を図るため、周辺の既存駐車場の有効利用について検討すること。
- 4 県民にとって後樂園が日常的に親しめる場所となっていない点については、次の案を提言する。
- ① 小中高校生、大学生等の来園機会を増やすための新たな制度を検討すること。
  - ② 県民が気軽に立ち寄れる施設の整備を検討すること。
- 5 子どもたちの郷土愛が希薄な点については、次の案を提言する。
- ① 小中高校生、大学生等の来園機会を増やすための新たな制度を検討すること。